

『がんばれ日本！ 昭和ルネッサンス』
ご来場の方へ

1000円以上お買い上げ頂いたお客様に福引にて素敵な景品をプレゼント致します。

特別賞

「佐山泰弘」御猫様いろは歌留多

大あたり

ネコマチ商店街駄菓子詰め合せセット



中あたり

吉兆招福亭オリジナル手拭い

小あたり

招き猫かつお節

さらに

『がんばれ日本！昭和ルネッサンス』にお越しいただき、
ネコマチ商店街チラシのクイズに正解されますと
もれなく猫のポストカードをプレゼント

ネコマチ商店街でお買い物中の
横丁おばちゃんを見つけて
レジに報告してください。
もれなく猫のポストカードがもらえます。



がんばれ日本！昭和ルネッサンス

主催●第17回 来る福招き猫まつり実行委員会（おかげ横丁内）

協力●日本招猫倶楽部

企画●風呂猫・おかげ横丁

〒110-0001 東京都台東区谷中2-6-24

TEL:03-5815-2293 FAX:03-6231-0545

猫町プロジェクト www.necomachi.com

おかげ横丁 www.okageyokocho.co.jp

ポストカード
プレゼント証



がんばれ日本！
昭和ルネッサンス

会期 平成 23 年 9 月 17 日 (土) ~ 29 日 (木)

会場 伊勢内宮前 おかげ横丁内 名産味の館 2 階大黒ホール
入場無料



招き猫現代作家展

様々なジャンルで創作活動している作家さんの力作が大集合。

今年のテーマに因んだ個性的な作品も登場します。

※テーマ「がんばれ日本！昭和ルネッサンス」

戦後、焼け野原からたくましく立ち上がり、経済大国となった日本。

今年3月11日の東日本大震災は未曾有の被害をもたらしましたが、

日本人が、人と人との絆を大切に生きていた昭和の時代のように、

もう一度、助け合い支え合い、日本を再興していこうではありませんか。

ひたむきに幸せを招き続けてくれる招き猫が、そのシンボルとなるはずです。

昭和の元気な招き猫の商店街でさあいらっしやい。

会 期 ● 2011年9月17日(土) ▶ 9月29日(木) 9時29分～17時29分

会 場 ● おかげ横丁 大黒ホール

三重県伊勢市宇治中之切町52番地(おかげ横丁内)

協 力 ● 日本招き猫倶楽部

企 画 ● 風呂猫 おかげ横丁

問合せ ● おかげ横丁総合案内おみやげや TEL: 0596-23-8838

アクセス

○公共交通機関をご利用の場合

「宇治山田駅」もしくは、「伊勢市駅」下車、タクシーまたは三重交通内宮行きバスにて約15分で、「神宮会館前」下車、徒歩1分で到着します。

○お車をご利用の場合

伊勢自動車道を「伊勢西IC」で下り右折、御木本道路(国道32号)を内宮方面に2～3分(約1.2キロ)で浦田交差点に到着します。ここを左折すると、すぐ右折が市営浦田駐車場です。ここに車を置き「おかげ横丁」まで約400m

たかいよしかず コレクション

昭和の駄菓子屋さんをこよなく愛する
たかい氏のレトロで楽しい作品の展示です。

僕にとっての昭和は駄菓子屋さんです。
めんこ・プリキのおもちゃ・あてもん・
そして駄菓子。

10円玉を握りしめ
自転車に乗って何軒もの駄菓子屋さんを
はしごした思い出が
今でも時々よみがえります。



ネコマチ商店街

小出借久 豆ねこ堂

有田ひろみ・ちゃぼ みなとベーカリー

東直生・ひがしりょうこ つちねこのフルーツショッピ

櫻井麻己子 サクラ薬局

水谷 清 ミスタニサイクル

松風直美 函猫や

小澤康彦 黒船屋

半澤淳子 参喜湯

春日工房 春日誂染店

水野志元乎 昭和猫カフェ

佐山泰弘 サヤマ猫時計店

天野千恵美 万屋猫本舗

小島美知代 ねこじま人形店

平林義教・利依子 平林写真館

蟬丸 蟬丸座

伊勢おかげ横丁 第17回果実福招き猫まつり

ネコまち商店街

2011年 9月17日(土) ~ 29日(木)
大黒ホール(名産味の館2F)

この場でオリジナルの色紙を描いてもらえる
キャラクター企画や
オリジナルポスターも
楽しめますよ
お申し込みは

あんどに
来てね

有田ひろみ・ちやほ
みなとバーカリー

子供の頃に
ワクワクした
なつかしい思い出を
ぬいぐるみと絵に

がらポンで当る
オリジナル駄菓子セット
作家がパッケージまで
作りました(非売)

湯たりの
陶猫たちと
いっしょに
銭湯気分

小出信久
豆ねこ堂

よく見て
ください
ちっちゃくて
楽しい木彫の
猫たちです

半澤 淳子
冬喜湯色

あつえ染の
猫のもの
いろいろあり

春日粧
誂丸木店

松風画美
赤猫や

ハコスリ
にゃんこ
切り絵のお店

陶焼立体の
いろいろな猫が
います

看板猫まめ玉ちゃんと
小さな作品たちが
お待ちしております

立体の猫や
猫時計
ゆったりな
時間をどうぞ

水谷 満
ミスターサイクル

自転車好きの
陶芸家。
新しい
チャレンジを
します

小澤康彦
黒船屋

水野元平
昭和猫カフェ

佐山泰弘
サマ猫時計店

おみやげ
名産味の館

たかいよいかず
コレクション

昭和の駄菓子屋さんを
こよなく愛するたかい氏の
トロで楽しい作品
たちの展示です

イラスト制作
松風画美

立体造形作家の
倉り出すなつかしい
ような新魚のような
不思議な映画館

天野千恵美
万屋猫本舗

よるぶやねこほし

なつかし
おもちゃ
乾物など
なんでも
立体作品

蟬丸
蟬丸座

東直生・しがしめい
のフルーツショップ

昭和のお部屋で
はいポーズ!!

コロンとしたり
おもしろい
陶つちねこの
手触りを
楽しんで下さい

七宝・金工
トンボ玉のある
風景を感じて下さい

櫻井 麗子
サクラ薬局

小島美知代
ねこじまん形店

木目込みの
やさしいお顔の
猫たちと
茶身具の
お店

平林 孝利 様
平林字真館

果実福招き猫まつり
はるかた



小出信久 豆ねこ堂

立体造形

昭和30~40年代にも様々なひずみはありましたが、
乗り越えて行けそうな夢にあふれた時代でした。
田舎育ちの自分の遊び道具は木や竹などが中心で、
それが今の作品制作にも
強く関係しているのではないかと思います。

■こいで・のぶひさ

1963年千葉県生まれ/在住
1986年東海大学教育学部芸術学科卒業
1996年よりアートフリーマーケット、各種企画展、
猫展、ミニチュア店、個展、グループ展などで活動



豆ねこ堂 ● 3,675円

もげいづくり ● 21,500円



切り株ネコ ● 11,550円

雪が出た！ ● 13,650円

有田ひろみ・ちゃぼ みなとベーカリー

墨絵・ぬいぐるみ



「ロバのおじさん、チンカラリン」当時子供たちはロバのパン屋さんがやってくると、
わくわく飛び出して行ったといいます。

私たちの生まれ育った港のそばの街には、昭和3年創業のとても魅力的なパン屋さんがありました。
店の棚には、飾り気のない素朴なパンがずらり、今も心に残っていて思うだけで心がはずんできます。
子供のころのわくわく希望の「心」どんなことがあっても持ち続けていられるよう、
願いをこめて作品をつくります。



ぬいぐるみ・パン屋のみなとくん ● 50,400円



墨画「そばのパン屋さんがやってきた」 ● 115,500円



いろいろパン ● 1,280円~

■ありたひろみ・ちゃぼ

2002年より、「Q工房」として活
動を始める。
ひろみが墨絵、ちゃぼ(ぬい
ぐるみ)を担当。
猫のこびない愛くるしさはそのまま、
その瞬間のひらめきを大切に、
素材の持ち味を生かすよう作品づ
くりしています。



そばのパン車 (計画)

ぬいぐるみ・パン屋の猫ちゃん ● 21,000円

東直生・ひがしりょうこ つちねこのフルーツショッピ

陶芸

ゴロニャーゴ笑い猫もスケッチからはじまります。
空想、妄想、思い上がり、出来上がりの想像、
一種のまじない。
今年は、笑福龍と、
ゴロニャーゴ招き猫、
ペガサスもからんだ作品が並びます。



福キゴット●21,000円



笑福龍●15,750円

■ひがし・たお 三重県津市出身 愛知県立芸術大学彫刻科卒業後、瀬戸市産業訓練校で陶芸の技術を学ぶ 1988年にりんこうぼう設立
陶形展出展、個展、グループ展などで作家活動中



ゴロニャーゴと串かいね神岡
ペガサスにのって●120,000円



つちねこドール (なつかしシリーズ)
●3,990円



ずっぴー●6,400円

■ひがし・りょうこ
土をコロコロと手の中で丸めたり、
のばしたり、なでたり…
あったかな気持ちで彫っております。
つちねこを手にした方の
ココロもまあるくなりますように。



つちねこドール
(なつかしシリーズ)
●2,990円

思い出や自分の中のなつかしいものを大切にする気持ちを、
陶器に好きな布・糸・ボタンを加えて、招き猫に表現できたらいいなと考えています。
商店街では、まあるい顔と笑顔で招きまくり、活気づけたい。



居こころのしい●15,750円

櫻井魔己子 サクラ薬局

立体造形



薬草一本の実
●4,200円

薬屋さんと言えば、あまり調子がよくない時に、お世話になるところです。

子供の頃は入ると何となく緊張したものでした。

今、日本は大変な状況ですが、少しでも楽しんでいただければ心の栄養剤になるのではと思います。

作品としては、きれいなだけではない、

ちょっとした毒にも薬にもなるようなものを作っています。



(上) 薬草一本の実●4,200円
(下) 薬草一本のコ●4,200円



薬草一本の薬●39,300円

麗さくらい・まみこ
1971年東京生まれ。
女子美術大学デザイン科造形
計画専攻卒業。
デザイン事務所に7年経勤務
の後、創作活動。
東京・谷中「ギャラリー猫町」
では毎年作品展を開催。
2008年第10回平成の招き猫
100人展大賞受賞

水谷 満 ミズタニサイクル

陶芸

4、5年前からイギリスのブロンプトンを購入してから自転車に夢中。
その後、古い折り畳み自転車にはまり、コレクションは増えレストアやカスタム、
まさに自転車屋さん！作品との関連性？？？う〜ん難しい！

今回は、以前から少しだけ作っていた磁器土の作品、

それに、上絵、絵の具で彩色して可愛いらしい柔らかな作品に挑戦します。(出来るのか?)

普通の土とは違い、手びねりで磁器作品を作るのはもの凄く困難！逃げたいくらい！

混ぜ土すれば出来そうなのですが、透けるような白い磁器が好きなので挑戦します。



磁器調猫お守り (赤) ●各 3,900円
磁器調猫お守り (青) ●各 2,940円



磁器調猫お守り ●6,300円

清磁ミニ入内お守り ●3,990円



麗みずたに・みつる
1975年 作陶開始
1975年 萬古陶芸展
1993年 巨大かやり展制作
(640キロ)
1995年 初個展
現在に至る

松風直美 函猫や

切り絵



ハコネコ●2,200円

紙を使って、切り絵や墨絵、立体の猫を作っています。

昭和の時代は今よりずっと不便でしたが、人も猫ものびのびしていました。

そんな時代を思い出に持てる事の喜びを、自分なりの「猫」に生かしていきたいと思います。震災は被災地の暮らしや命、自然を奪いましたが、心の中の思い出までは奪うことができません。

その思い出を大事にしていきたいと願いますし、

また新しい記憶を重ねてゆかれる事を応援してゆきたいと思います。



まりえ「実写猫家」(部分)●42,000円



ハコネコ●2,200円



ハコネコ●2,200円



まりえ「ハイッともねこ」●31,500円

■しょうふう・なおみ

昭和40年、雲が飛び交う自然豊かな町に生まれ、現在も滋賀在住。切り絵の制作をはじめ16年、全国で猫のイベント・催展に参加。最近はお猫づくり、トレッキングに興味を持つ。公式HP「おこてもり」

小澤康磨 黒船屋

陶焼立体物



黒船屋●2,730円

古書・貸本「黒船屋」店主口上

毎度御晶屑にいただき、ありがとうございます。

この度当店秘蔵の国芳、芳蔭の浮世絵を立体にした飾り物をお筋より入荷いたしましたので、それらをお目にかける準備を進めております。

先日東北地方に仕入れに出掛けた際少々ケガをしましたが、当日には包帯のとれた元気な姿でお客様のお越しをお待ちしております。

■おざわ・やすまる

1955年 長野県生まれ
金沢美術工芸大学 油絵科卒業
同学研究科修了
京都高等工芸学校 デザイン科教授
藤戸ノベリティメーカーデザイナー
和食器問屋企画デザイン 95年独立
まる工房を開き、現在に至る。



口上●63,000円

半澤淳子 参喜湯

陶器



震災後、自衛隊の方々が風呂を作ってくれました。汚れも、寒さも、悲しみも、そのお湯で少しはやわらいだのでしょう！

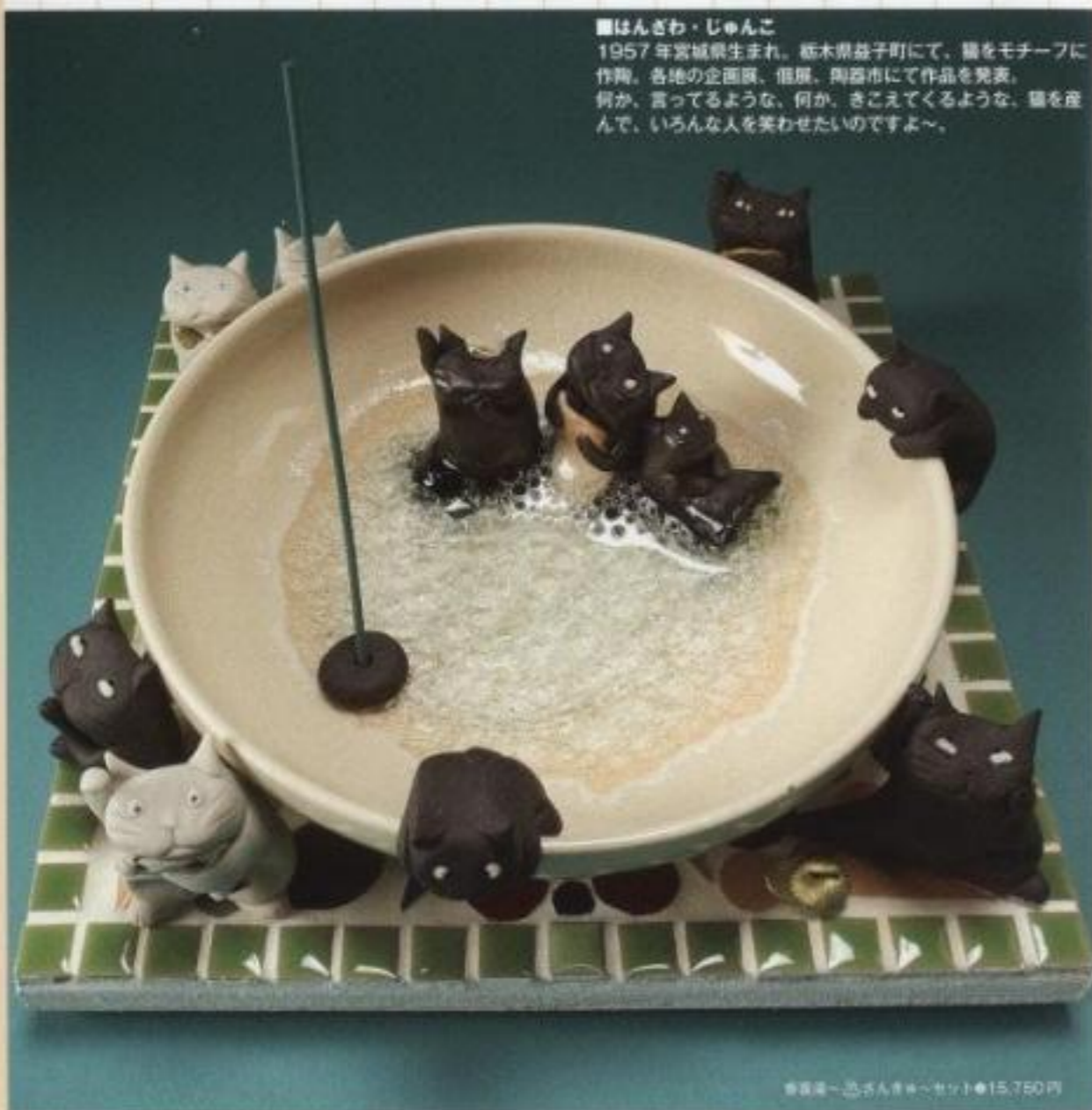
お風呂から出てくる人はとても幸せそうでした。

今回、私は「参喜湯」という銭湯で「生きる」「幸せ」「喜び」を招きたいと思います。いろんな猫たちが、いろんな効用の湯船から招きます。

「さあ！ひとつぶろあびて、又、ガンパロー！ サンキュー！！」

■はんざわ・じゅんこ

1957年宮城県生まれ。栃木県益子町にて、猫をモチーフに作陶。各地の企画展、催展、陶器市にて作品を発表。何か、言ってるような、何か、きこえてくるような、猫を産んで、いろんな人を笑わせたいのですよ～。



※送料～色ざんき～セット●15,750円

春日工房

かすが あつらえぞめてん

春日詠染店

染色・木工

私は今回、昭和の元気な染め物屋さんのお店を作ることにしました。

あの頃は既製品が少なかったせいもあり、

「詠える」ということが今よりも身近だったように思います。

私も普段ご注文に応じて布を染める仕事をしていますので、

気軽に自分だけの招き猫を詠えて、大切に長く愛してもらえたら…と願っています。

がんばろう日本！



肩掛け「夢見る猫を運ぶても」●21,000円



肩掛け「おくぶく」●各 8,400円

■かすがこうぼう

- 1956 函館市に生まれる
- 1980 立命館大学 産業社会学部卒業後、京都手摺友禅職に就く
- 1989 夫と共に「春日工房」開設
- 1991 友禅職を辞め、独自のろうけつ染を始める
- 1990 伊丹クラフト展 入選
- 1991 伊丹クラフト展 入選
- 1993 朝日現代クラフト展 入選
- 1994 染・アート展入選
- 1996 京都友禅総合連合会理事長賞 受賞
- 2008 京都府立舞鶴養護学校(現・支援学校)に社会人講師として着任



旗のれん「らむゆら」●52,500円

水野志元乎 昭和猫カフェ

ミニチュア猫・ちりめん



にゃんこカップソーサー
●2,625円

看板猫娘のまめ玉ちゃんとママ(作家本人)が懐かしい商店街で皆様をお待ちしています。
17・18日在鹿中アルファベットビーズで名前入りストラップを作ります。
手のひらに載っちゃう小さな猫やイラスト、ぬり絵。他にも縁起の良いアイテムを制作中です。
かわいい猫たちが皆様に元気を招いてくれますように♪

アルファベット
ビーズストラップ
●1,890円～

にゃんこセンター●5,040円



猫ちゃん●10,500円

猫みずの・しげこ

地元の陶器メーカーで量産製品のデザインに参加し作家活動もしています。
五指でキャッチできる「ときめき」を大切にしながら、心がほっこりほころぶような作品を制作しています。愛知県在住。



花嫁猫まめ玉(メイド)●336,000円

佐山泰弘 サヤマ猫時計店

立体造形

食う。寝る。遊ぶ。たまに散歩、探検、少しオツトメしたらまた食べて寝る。
猫が教えてくれた大事なコト。
毎日は、ヤなこと、タイヘンなことといっぱいだけど、
おいしく食べて、たくさん遊んで、よく眠れば、たぶん大丈夫。
あたりまえのいち日に、ありがとう。
がんばりましょう。

猫さやま・やすひろ
1964年生まれ。東京在住。
猫という愛おしさのかたまりを、立体・平面・手法や素材にこたわらず、つくりつけられたらいいな、と思っています。



ねむり猫(黒白)



時計「待って〜」●20,000円



天野千恵美 万屋猫本舗

立体造形

子供が子供らしく、大人が大人らしかった昭和の時代。
私がまだ仔猫の様に遊んで眠ることしか知らなかった頃、祖母に連れられて行った小さな「万屋」。
豆や卵の乾物の隣には文房具や駄菓子、おもちゃも並んでいました。
店の片隅には漫画の貸本までありました。そんな万屋の中は子供にとって、
わくわくするびっくり箱のような空間でした。そんな風に楽しい思い出が再び傷ついた
日本人の心に戻ってくる事を祈って「万屋猫本舗」を開店します。



神楽川●15,750円

卵●2,600円



麗あまの・ちえみ
関西の美術学校・イラストレーション科を卒業後、デザイン事務所勤務を経てフリーのイラストレーターになる。2002年より猫をモチーフに絵画・立体の制作を始める。個展や企画展などで作品を発表。

左：バス停●31,500円
右：図書館●15,750円

小島美知代 ねこじま人形店

立体造形



土着猫様
●18,900円

私が生まれたのが昭和38年。生粋の江戸っ子です。
東京下町にある私の家には猫がいて、外にもたくさんの野良猫がいた。
小さい頃から猫が大好きだった。大人になった今、子供の頃よりも材料や技法や時間を自由に使える、
猫を作るのが楽しい。時代は変わっていくけれど、大好きなものって大人になっても大体変わらない。
夢や願いは、それが大好きなら、大体叶う。
いなせな東京下町から、皆が元気が出る猫を作ってきました。

ねこじま・みちよ
跡見学園女子大学美学美術史学科卒業。
1987年に「人形工房小島」を設立し、
器立体造形に取り組み、国内外で活躍中。
様々な技法や素材で猫を作り続けている。



昭和のお母さん猫●18,000円

昭和のお兄さん 猫●18,900円

平林義教・利依子 平林写真館

七宝・金工・トンボ玉

昭和の時代は戦争もあったしそれほど明るい時代ではなかったのかもしれない。平成になって科学技術は進んだけれども、こうして自然災害と原発事故に人は打ちのめされている。でも写真の中には家族や友人と笑ったり楽しかった時間が焼き付けられている。悲しみと苦しみの後にもっともっと笑顔と楽しい思い出が増えていく事を願い、一つ一つ心を込めて招き猫を作っていく。



七宝小皿●各 7,350円

七宝時計●12,600円



七宝版「宝珠くし」(部分)●31,500円



七宝版
招き猫●315,000円

■ひらばやし・りえこ

1960年 長野県生まれ
1980年～日本画を学ぶ
1992年 義教とアトリエヴェルデ開設
1997年～彫金を始める
2000年～トンボ玉を始める

■ひらばやし・よしのり

1958年 長野県生まれ
1982年 七宝を始める
1992年 七宝工房アトリエヴェルデを開設

蟬丸 蟬丸座

立体造形

「或る元少年の証言」

この地上に生まれて最初の映画の記憶は幼稚園の頃に観た仏映画「恐怖の報酬」
暗い映画館は此処でないどこかへの夢の装置
それから悠久の長く短い時が過ぎ
未だ退屈な日々を生き暮らし続ける為の価値交換装置
今や此処には亡い新たな映画館を探しながら旅はつづく…



阿彌陀如来●262,500円

■せみまる

1992年 北鎌倉の明月院近くに工房<蟬丸>を開設。真山と一体化するようなアトリエの中で、四季の花々や家のねこの連れて来る蜘蛛、土竜、蟬などと共同生活を送りながら制作しております。



秀和菩薩 幻花文●630,000円

『がんばれ日本! 昭和ルネッサンス』

ご来場の方へ

東日本大震災復興支援チャリティ企画
9月17日(土) 18日(日) 限定!

『がんばれ日本! 昭和ルネッサンス』参加作家のイラスト付色紙を1000円にて販売致します。
この売上金は全て日本赤十字社を通じて被災地の方々の復興・支援に充てられます。
皆様のご協力をお願いいたします。



『現代招き猫作家展』

会期●平成23年9月17日(土)~9月29日(木) 13日間

会場●伊勢おかげ横丁 季節屋台(吉兆招福亭前)

●出展作家●

あいあん・JOHNNY ◆ 鉄/陶芸など

青井孝行・ゆり ◆ 陶芸

奥川ユウジ ◆ 陶磁器

元祖ふとねご堂 ◆ イラスト

猿田社也 ◆ 陶芸

すみ田理恵 ◆ 陶芸

高原鉄男 ◆ 板絵/その他

田中かずみ ◆ 人形

豊田明美 ◆ 陶芸

なつめみちこ ◆ イラストレーション他

服部京子 ◆ 陶芸/その他

播和比古 ◆ レジン立体

深井和子 ◆ 詩画

曲沼らん子 ◆ 版画/その他

松本浩子 ◆ 人形

吉田一也 ◆ 陶芸

米田久美子 ◆ 陶芸

渡辺志野 ◆ 陶磁器



第17回 来る福招き猫まつり

会期会場●23年9月17日(土)~9月29日(木)

会場会場●おかげ横丁一帯

入場会場●無料

主催会場●第17回 来る福招き猫まつり実行委員会

問い合わせ会場●おかげ横丁総合案内おみやげや

TEL:0596-23-8838 <http://www.okageyokocho.co.jp/>

●もりわじん展「ネコ、弾んじゃった♪」【場所】五十鈴茶屋前
とりあえずなんとなくでもいいからさ 心弾んで 楽しく暮らそう
「ハズミ猫」見れば仄かに 癒まる そんな気分が 芽生えてきます。

●もりわじん「誕生日展」【場所】おかげ産入口
「誕生日」には、国境も人種差別も善悪も好き嫌もない。
誕生日は誰にとっても大自然から生まれ出た素晴らしい日です。
すべての「誕生日」を祝い、招き猫が福を呼ぶ。

●東早苗「さなほの楽しい猫の器と置物」展【場所】だんらん平
センスのいい鮮やかな九谷焼、さなほの世界をお楽しみください。

●郷土玩具招き猫展【場所】五十鈴茶屋前
全国各地に古くから伝わる土人形や団子が集まります。素朴な表情とお国柄をお楽しみ下さい。

●来る福市【場所】赤福別店舗
有名産地から見たことのある、お馴染みの招き猫が勢ぞろいします。
招き猫初心者向けの入門市です。

●五十嵐健二/招き猫絵付け教室【場所】かみしばい広場
真っ白な張り子に、アイデアたっぷりの絵付けを施して、自分だけの招き猫を作りませんか。

●蟬丸/招き猫絵付け教室【場所】まびす屋台
蟬丸さんの指導のもと、愉快で楽しいオリジナル招き猫を作りましょう。

●来る福ニヤンチ【場所】すし久、海老丸、とうふや、はいからさん
お腹も心も満足(福)になる特別メニューです。
もれなくついてくる限定招き猫アイテムも要チェックです。(売り切れ次第終了)

9月29日は
招き猫の日
来る福招き猫
まつりとは?

9月29日は、「来る福(くるふく)」と縁起良く読めることから、招き猫の愛好家団体「日本招き猫倶楽部」が平成7年に制定した招き猫の記念日で、日本記念日協会に正式認定されています。
我々人間のために日々、福を招き続けてくれている招き猫たちに感謝すると共に、招き猫の日を記念して、年に一度この日を中心にして全国的に開催される記念行事が「来る福招き猫まつり」です。

